

## 島根県民会館開館50周年記念セレモニー

H30.9.11(火)

島根県民会館開館50周年記念セレモニーを開催することにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

県民会館は昭和43年の開館以来、音楽・舞踊・演劇などの多様な文化的催しをはじめ、講演会・学会の行事など各種の会議に利用され、今年で50周年となり、本日、こうして記念セレモニーを開催できますことは、設置者として、誠に嬉しく、有難いことでもあります。

同時に、この会館の指定管理者である公益財団法人しまね文化振興財団の、歴代の館長様をはじめ、施設の運営を支えていただいた多くの方々のご尽力に対しまして、心より感謝申し上げる次第でございます。

振り返りますと、50年前に県民会館が落成した際、記念公演として、片岡 仁左衛門一門による「松竹大歌舞伎」が上演されております。

そこで、本日は、50周年の記念公演として、片岡 愛之助一行による「松竹大歌舞伎」を、多くの皆様にご覧いただきながら、開館50周年をお祝いしたいと考えております。

今後、県民会館では、秋に向けまして「島根演劇フェスティバル」や、ジャズピアノのコンサートやミュージカルなど、記念事業を多数実施することとしております。

これからも、県民会館が県民の方々の文化活動の拠点として、また、会議や学会などのコンベンションにも利用される施設として、県内外の多くの方々にご利用いただけるよう、取り組んでまいります。

今後とも、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、島根県民会館のますますの発展と、本日お集まりの皆様のご健勝をご祈念申し上げまして、私からのご挨拶と致します。